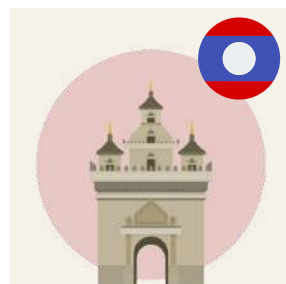
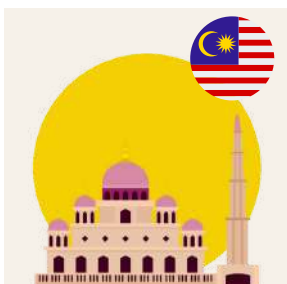
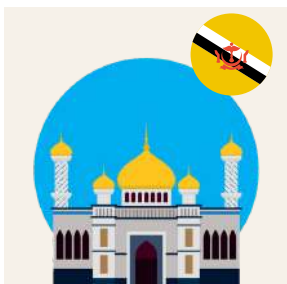
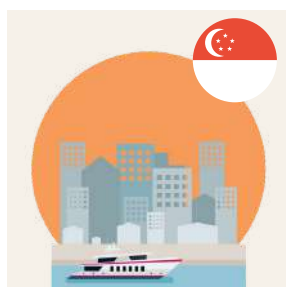
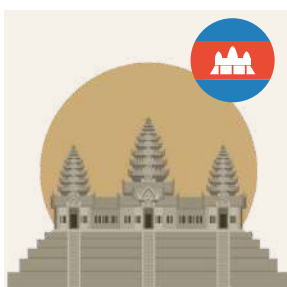
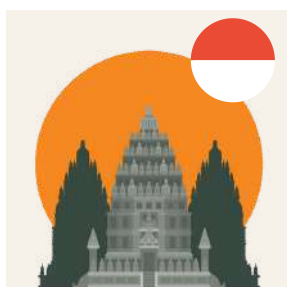


日本留学 ASEAN国別基本情報 2021





日本留学海外拠点連携推進事業(ASEAN)

事業概要

岡山大学は、平成31年度より文部科学省「日本留学海外拠点連携推進事業（ASEAN）」を受託し、5年間で東南アジアのASEAN諸国からの留学生数を1.5倍にすることを目標に事業を進めています。

これまで、岡山大学は、平成26年度に文部科学省「留学コーディネーター配置事業（ミャンマー）」に採択され、5年間でミャンマーからの留学生数を倍増することを目標として事業を実施した結果、約3倍に増やし目標を達成した実績があります。平成30年度からは対象地域をASEAN全域10か国へと拡大し、優秀な留学生獲得に向けて多様な取り組みを展開しています。

日本留学促進に向けた取り組み

ASEAN諸国を対象とした、日本留学の魅力を伝えるためのフェア・セミナーの開催、現地大学・教育機関や学生への日本留学の具体的な情報提供、日本および現地関連機関とのネットワーキング等により、オールジャパンでの日本留学促進に取り組んでいます。



📢 日本留学の魅力の発信

- 留学フェア・各種留学セミナーの主催、参加
- 現地大学・教育機関への訪問
- 個別留学相談対応

📍 日本留学の具体的な情報提供

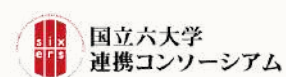
- SNSおよびウェブページの活用（日本留学・就職情報、現地情報を日々発信）
- 現地教育情報誌への日本留学関連記事掲載
- 日本の大学・教育機関情報、奨学金情報の収集と提供
- 日本留学試験、日本語能力試験等の広報協力
- 日本留学経験インタビューの実施、動画掲載

🌐 関連機関との協力関係構築

- 現地の教育機関・日本関係機関とのネットワーク構築
- 日本の大学等との連携（イベントでの協力、マッチング支援、渡日前入試の実施支援）
- 元日本留学生協会や、留学生・卒業生との連携

実施体制

ミャンマー（ヤンゴン・マンダレー）、タイ（バンコク）に海外拠点・サテライト拠点を設置し、3拠点からASEAN諸国の優秀な留学生獲得に向けて事業に取り組んでいます。具体的には、これまでのミャンマーでの経験、また、国立六大学*や各協力機関のリソースを活用することで、ASEAN諸国から日本へ留学を希望する学生らへの更なる支援・助言を行ってまいります。



*千葉大学、新潟大学、金沢大学、岡山大学、長崎大学、熊本大学



連携先例

- 教育省（ミャンマーでは教育省高等教育局とMoU締結）
- 現地の高等教育機関
- ASEAN University Network (AUN)
- ミャンマー人材育成支援産学官連携ぶらっとフォーラム
- 現地の日本関係機関（JASSO、日本企業、カンボジア日本人材開発センター、ラオス日本センターなど）
- 元日本留学生協会
- 在外公館

ほか



Association of Southeast Asian Nations (東南アジア諸国連合)

対象地域

10 か国



ASEAN（東南アジア諸国連合）は、1967年に設立された地域協力機関です。2015年12月にASEAN共同体が発足し、政治、安全保障、経済、社会、文化面での地域協力を促進しています。ASEANは約6億6千万の人口を抱え、若年層が多い国々から構成され活力に満ちています。近年の経済発展により、若い世代による日本を含む海外留学熱が高くなっています。

約2.7億人の人口を抱える東南アジアの大国で、親日国。

インドネシア INDONESIA



基本情報

- 人口：2億7,020万人（2020 インドネシア中央統計庁）
- 首都：ジャカルタ
- 公用語：インドネシア語
- 宗教：イスラム教 86.7%、キリスト教 10.7%、ヒンドゥー教 1.7%、仏教 0.8% 等
- 1人あたり名目GDP：\$4,135（2019 世界銀行）ASEAN 第5位/10カ国
- GDP成長率：5.0%（2019 世界銀行）

インドネシアは、赤道付近にある約18,000もの島々から成る世界有数の島嶼国家です。また、ASEANで最大の約2.7億人の人口を抱える東南アジアの大国です。日本とインドネシアは特に経済分野において緊密な関係を結んできており、インドネシアにとって日本は最大の輸出国であり、輸入や投資に関しても主要相手国です。インドネシアでは、長年の友好関係の中で親日感情が培われてきました。



教育制度・状況

6-3-3制。初等教育が6年、前期中等教育が3年、後期中等教育が3年、高等教育が4年。義務教育は9年間。

総就学率

後期中等教育

80.3%
(2018 UNESCO)

高等教育

36.1%
(2018 UNESCO)



英語教育

第一外国語は英語で、前期中等教育から必修科目として教えられている。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ（認定校46校）

British School Jakarta
Bandung Independent School
Australian Independent School 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

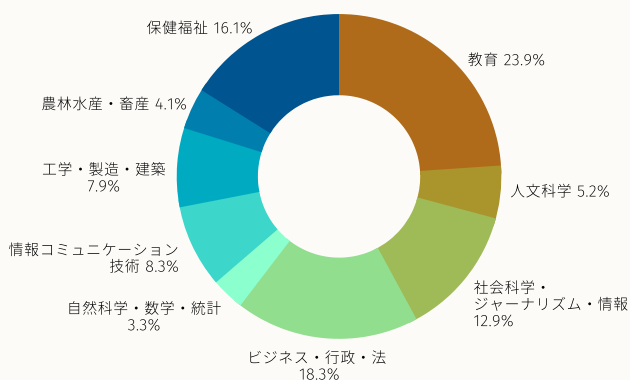
16,211人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

1960年代には高等教育機関を中心に日本語教育が展開されていたが、1980年代以降には後期中等教育での日本語教育が盛んになり、学習者の大部分は高校生となっている。2014年度より日本語パートナーズによる高校での日本語教育支援が開始された。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：教育（23.9%）
- 2位：ビジネス・行政・法（18.3%）
- 3位：保健福祉（16.1%）

(2018 UNESCO)



留学生データ

インドネシアから海外への留学生数

53,604人
(2019 UNESCO)

インドネシアから日本への留学生数

6,199人
(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・マレーシア・アメリカ・日本・イギリス・ドイツ

日本は留学先第4位



Yusran Ady Fitrah さん

新潟大学
医歯学総合研究科 博士課程
生体機能調節医学専攻



日本は長い間、世界の中で最も学術レベルの高い国として知られており、日本留学は、高校生の頃からの私の目標でした。私は高齢者の神経系疾患の研究をしているため、日本は留学に最適の国でした。留学中、何か問題があったときには、指導教員や先輩、友人がいつも親切に手助けをしてくれます。

紙幣に日本の支援で建設された橋が描かれている親日国。



カンボジア CAMBODIA



基本情報

👤 人口：1,530万人 (2019 カンボジア計画省統計局)

🏠 首都：プノンペン

🗨️ 公用語：クメール語

📖 宗教：仏教

💰 1人あたり名目GDP：\$1,643 (2019 世界銀行)
ASEAN 第9位/10カ国

📈 GDP成長率：7.1% (2019 世界銀行)

世界でも有名な世界遺産アンコールワットがあるカンボジアは、インドシナ半島に位置。1970年代のポル・ポト政権による大量虐殺やその後の内戦を経て、1993年に選挙が行われ、立憲君主制国家として新生カンボジアが誕生しました。近年は日系企業のカンボジア進出も加速しており、南部経済回廊を中心とした物流網が強化されています。日本政府の支援で建設された橋がカンボジア紙幣に描かれているほどの親日国です。



教育制度・状況

6-3-3制。初等教育6年間、前期中等教育3年間、後期中等教育3年間、高等教育は一般に4年間。後期中等教育レベルの技術高校や職業訓練校がある。

総就学率

後期中等教育

38.4%

(2020 UNESCO)

高等教育

14.7%

(2019 UNESCO)



英語教育

7年生(前期中等教育)より外国語(英語またはフランス語)が必修。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ (認定校5校)

International School of Phnom Penh
Northbridge International School Cambodia 等

GCE-Aレベル

East West International School
Southbridge International School Cambodia 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

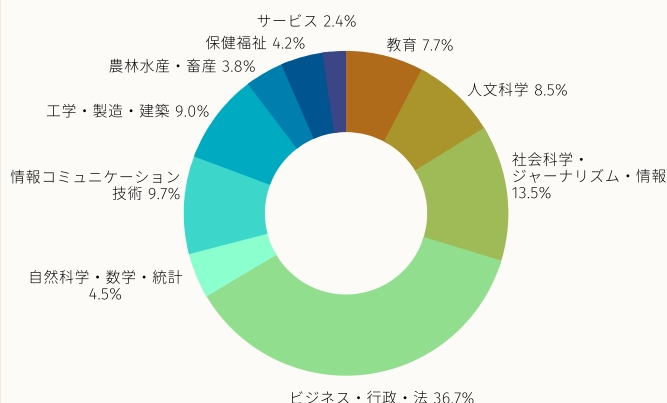
1,652人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

内戦等の理由から、カンボジアにおける日本語教育の歴史は浅く、初級レベルの学習者が多数を占めている。王立プノンペン大学(プノンペン)の日本語学科、アンコール大学(シェムリアップ)の日本語コースなど、これらの2地域での日本語教育が充実し始めている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法 (36.7%)
- 2位：社会科学・ジャーナリズム・情報 (13.5%)
- 3位：情報コミュニケーション技術 (9.7%)

(2019 UNESCO)



留学生データ

カンボジアから海外への留学生数

6,983人

(2019 UNESCO)

カンボジアから日本への留学生数

696人

(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・タイ・
アメリカ・ベトナム・
日本・フランス

日本は留学先第5位



Tadao Sonava さん

岡山大学
グローバルディスカバリー
プログラム



私が日本へ留学しようと決めた理由は、カンボジアにとって日本は、その専門性と質の高い教育で知られているからです。さらに日本の国立大学はその高い名声にもかかわらず、授業料が手頃なことです。カンボジア人の学生には是非、日本留学をして、今までとは異なる学習環境に身を置いてみることを勧めたいです。

ASEANの先進国。ASEANと世界経済を牽引。

シンガポール SINGAPORE



基本情報

-  人口：569万人（2020 シンガポール統計局）
-  首都：シンガポール
-  公用語：マレー語、英語、中国語、タミール語
-  宗教：仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンドゥー教
-  1人あたり名目GDP：\$65,641（2019 世界銀行）
ASEAN 第1位/10カ国
-  GDP成長率：1.3%（2019 世界銀行）

東洋と西洋の交差するマレー半島の南端のジョホール海峡に面した都市国家。中華系のみならず、マレー系、インド系など多様な言語と宗教が調和し、独自の文化を形成しています。高付加価値の製造業、金融、情報通信、バイオテクノロジーの育成に力を注ぎ、最先端のビジネスでASEANおよび世界経済を牽引しています。卓越したインフラを備えることから金融と貿易の中心地となっています。



教育制度・状況

6-4(5)-2制。初等教育が6年間、前期中等教育が4~5年間、後期中等教育(ジュニアカレッジ)が2年間またはポリテクニク(高等専門学校)が2~3年間、高等教育が3~5年間。

総就学率

後期中等教育

108.4%
(2019 UNESCO)

高等教育

88.9%
(2018 UNESCO)



英語教育

1973年より二言語教育政策が導入され、初等教育1年生以降後期中等教育まで英語と母語(中国語、マレー語、タミール語から自分の民族の言語を選択)を必修で学ぶ。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ(認定校40校)

St. Joseph's Institution International
One World International School 等

GCE-Aレベル

SIM International Academy, Tanglin Trust School 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

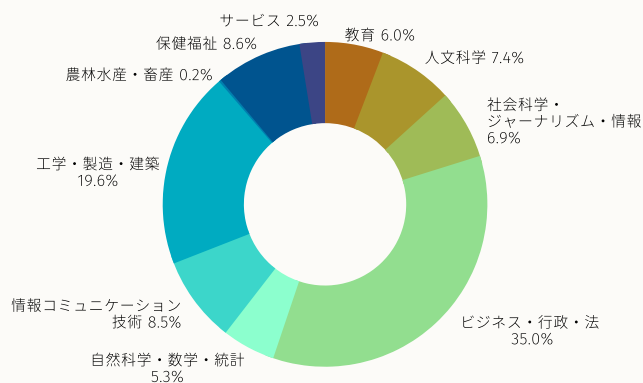
1,958人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

1980年代後半に、日本企業進出の影響による第一次日本語学習ブームを迎え、日本語学習熱が高まった。また1999年以降、日本のテレビドラマ・アニメ・マンガ・J-POP・ファッション等の影響による第二次日本語ブームが起こり、学習者数が再び上昇した。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法 (35.0%)
- 2位：工学・製造・建築 (19.6%)
- 3位：保健福祉 (8.6%)

(2018 UNESCO)



留学生データ

シンガポールから海外への留学生数

23,456人

(2019 UNESCO)

シンガポールから日本への留学生数

332人

(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・
イギリス・アメリカ・
マレーシア・ドイツ

日本は留学先第9位



Jeremy Jee さん

東京大学
公共政策大学院



日本は欧米圏と比べて治安が良く、留学中も自由度が高く色々なことに挑戦できる環境という点に魅力を感じました。留学中は、後輩の留学生達よりスムーズに日本での生活や大学に馴染めるよう、公共政策大学院の学生代表として、オリエンテーションなど学内イベントの企画にも携わりました。現在は、在日シンガポール留学生協会の会長として、シンガポール人留学生にとって日本が「第二の故郷」となるよう、サポートをしています。

東南アジアで最大の日系企業・在留邦人の集積国。
日本留学への関心が高い。



タイ

THAILAND



基本情報

- 人口：6,659万人（2020 タイ内務省）
- 首都：バンコク
- 公用語：タイ語
- 宗教：仏教 94%、イスラム教 5%、その他 1%
- 1人あたり名目GDP：\$7,817（2019 世界銀行）
ASEAN 第4位/10カ国
- GDP成長率：2.3%（2019 世界銀行）

東南アジアの中央に位置。東南アジアでは唯一植民地支配を受けずに長い王朝の歴史を紡いできました。日本とタイの関係は近年大きく発展し、日系企業の一大活動拠点となっており、日本からタイへの訪問者は年間およそ140万人（2016年）、世界有数の在留邦人社会となっています。他方、タイ人にとっても日本に対する親近感は年々高まっており、日本国内に居住するタイ人の数は、約4万7千人に達しています。



教育制度・状況

6-3-3制。高等教育は、総合大学(4年間)、ラチャバット大学(4年間：教員養成大学が前身)、職業高等専門学校(2~3年間、4年間)などがある。

総就学率

後期中等教育

109.2%
(2020 UNESCO)

高等教育

49.3%
(2016 UNESCO)



英語教育

第一外国語として英語(必修)を学習。初等教育1年次から英語学習を開始。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ（認定校23校）

International School Bangkok
NIST International School 等

GCE-ALレベル

Harrow International School Bangkok
Rugby School Thailand 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

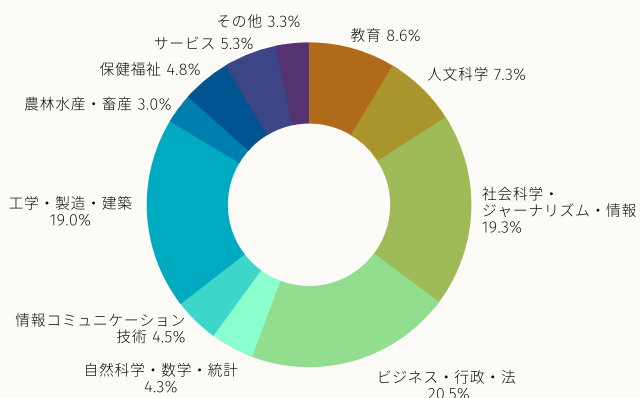
13,014人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

1960年代から大学に設けられた日本語講座に始まり、特にバンコクの総合大学を中心に日本語教育が行われてきた。中等教育の第二外国語に加えられたことや、教育省による日本語教員採用などにより、2018年度には日本語学習者は約18万5千人(世界第5位)となっている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法（20.5%）
- 2位：社会科学・ジャーナリズム・情報（19.3%）
- 3位：工学・製造・建築（19.0%）

(2018 UNESCO)



留学生データ

タイから海外への留学生数

32,912人
(2019 UNESCO)

タイから日本への留学生数

3,032人
(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・アメリカ・
イギリス・日本・
インドネシア・マレーシア

日本は留学先第4位



Jeerapong Laonamsai さん
熊本大学
大学院自然科学教育部



日本はとても魅力的で安全な国です。また、政府奨学金が充実していたため、留学を実現することができました。学業の他にも、日本文化・美味しい食事・美しい四季を楽しんでいます。指導教員の先生はいつも親切で、大学での研究以外に、日々の生活で困ったことに関しても気軽に相談することができます。

ASEAN唯一のキリスト教国。
経済成長のポテンシャルが高い。



フィリピン PHILIPPINES



基本情報

- 人口：1億903万人（2020 フィリピン統計庁）
- 首都：マニラ
- 公用語：フィリピン語、英語
- 宗教：カトリック 83%、その他キリスト教 10%、イスラム教 5% 等
- 1人あたり名目GDP：\$3,485（2019 世界銀行）
ASEAN 第6位/10カ国
- GDP成長率：6.1%（2019 世界銀行）

フィリピンは約7,100の島々からなる島嶼国です。ASEAN唯一のキリスト教国として知られていますが、イスラム教徒もミンダナオを中心におよそ5%を占めています。日本にとってフィリピンは、シーレーンを共有する海洋国家として地政学的にも重要な存在です。経済面での成長のポテンシャルが高く、若く優秀な労働力を豊富に有しています。



教育制度・状況

基礎教育はK-6-4-2制。中等教育は2016年以降、4年間から後期中等教育を含む6年間に延長された。高等教育の就学年数は専攻分野によって異なるが、一般的には4年間、工学部は5年間。

総就学率

後期中等教育
72.7%
(2019 UNESCO)

高等教育

35.5%
(2017 UNESCO)



英語教育

第一外国語(公用語)は英語。初等教育1年生の3学期から開始され、4年生以降は理系科目が、中等教育からは技術家庭等の授業も英語で実施される。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ（認定校20校）
British School Manila
International School Manila
Brent International School-Manila 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

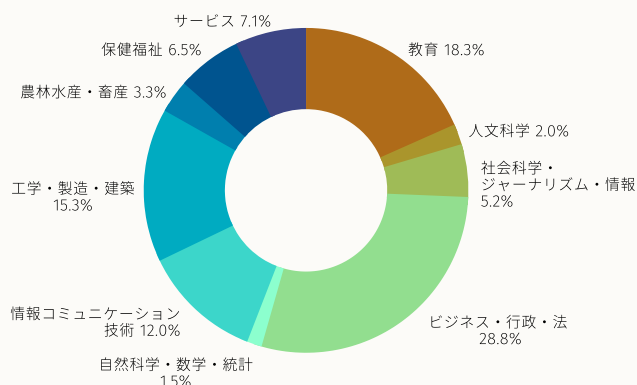
11,970人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

日本との経済格差と地理的近接から、日本語は観光業関連や就労目的という限定的な動機で学ばれてきた。近年になって、若い世代の間で日本のアニメやポップカルチャーに対する興味から日本語を学び始める学習者が増加し、日本語教育の裾野を広げている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法（28.8%）
- 2位：教育（18.3%）
- 3位：工学・製造・建築（15.3%）

(2017 UNESCO)



留学生データ

フィリピンから海外への留学生数

22,709人
(2019 UNESCO)

フィリピンから日本への留学生数

2,221人
(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・アメリカ・
カナダ・日本・
ニュージーランド・イギリス

日本は留学先第4位



Alyana さん

岡山大学
グローバルディスカバリー
プログラム



日本で農学を学びたいと思っており、英語で修了可能なコースがないか調べていたところ、岡山大学に出会いました。留学するまで日本に来たことはありませんでしたが、安全、快適な環境でとても住みやすいです。私はシェアハウスに住んでいるのですが、友人との日々の会話の中で、様々なトピックについてフィリピンと日本を比較する機会も多く、視野が広がり良い経験になっています。

天然資源と自然に恵まれた豊かなイスラム教国。



ブルネイ・ ダルサラーム

BRUNEI DARUSSALAM



基本情報

- 人口：46万人（2019 ブルネイ財務経済省経済計画統計局）
- 首都：バンダル・スリ・ブガワン
- 公用語：マレー語
- 宗教：イスラム教 81%、仏教 7%、キリスト教 7%、その他 5%
- 1人あたり名目GDP：\$31,086（2019 世界銀行）
ASEAN 第2位/10カ国
- GDP成長率：3.9%（2019 世界銀行）

ブルネイは東南アジアのボルネオ島（カリマンタン島）の北部に位置。天然資源と自然に恵まれた豊かな国で、石油や天然ガスを世界に輸出しており、東南アジアではシンガポールに次ぐ高い経済水準と充実した社会福祉を実現しています。さらに治安が良く、自然災害が少なく、豊かな観光資源を有することでも有名です。日本とブルネイは、エネルギーを基盤とした良好な関係を構築しています。



教育制度・状況

1-6-4制。高等教育は学士4年間。国立大学はポリテクニク(3年制の高等教育機関)を含め4校。

総就学率

後期中等教育

85.7%

(2020 UNESCO)

高等教育

31.5%

(2019 UNESCO)



英語教育

初等教育から英語が必修科目。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ（認定校2校）

International School Brunei
Jerudong International School



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

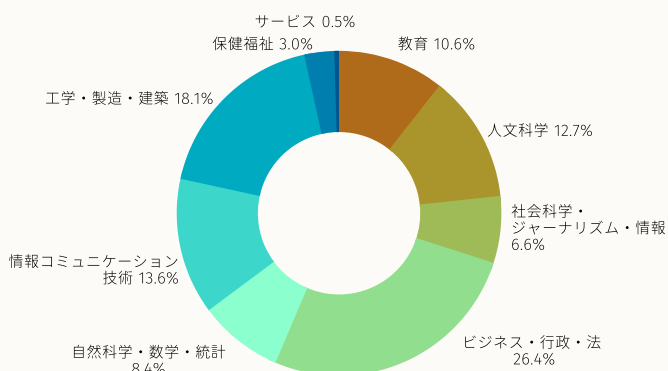
50人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

2001年よりブルネイ・ダルサラーム大学言語センターで日本語教育が開始、2021年より教育省管轄の生涯教育センターで日本語講座の開講が予定されている。また、公立高校および技術学校において、カリキュラム外活動として日本語クラブの活動が行われている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法（26.4%）
- 2位：工学・製造・建築（18.1%）
- 3位：情報コミュニケーション技術（13.6%）

(2019 UNESCO)



留学生データ

ブルネイから海外への留学生数

1,988人

(2019 UNESCO)

ブルネイから日本への留学生数

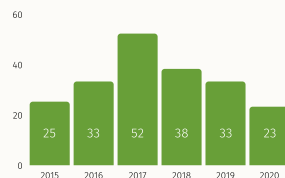
23人

(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

イギリス・オーストラリア・
マレーシア・ニュージーランド・
アメリカ・日本

日本は留学先第6位



Siti Nur Haazimah
Norfadilah さん

岡山大学



短期の交換留学生でしたが、素晴らしい経験となりました。授業のアクティビティの中には、瀬戸内海の島を巡る課外学習もあり、日本での勉強がより楽しくなりました。通常の授業に加えて、茶道、生け花、書道などの授業を通して、日本の文化を体験することができました。

日本は留学先第1位。政治・経済面での関係が深い。



ベトナム

VIETNAM



基本情報

- 人口：9,758万人（2020 ベトナム統計総局）
- 首都：ハノイ
- 公用語：ベトナム語
- 宗教：仏教、キリスト教、カオダイ教 等
- 1人あたり名目GDP：\$2,715（2019 世界銀行）
ASEAN 第7位/10カ国
- GDP成長率：7.0%（2019 世界銀行）

ベトナムはインドシナ半島東部にある社会主義国です。ベトナム民族（キン族）は約86%を占め、他に53の少数民族が存在します。1973年の国交樹立以降、日本とベトナムは政治・経済両面で関係を深めてきました。現在日本はベトナムにとって最大の投資国であり、中国・米国に次ぐ第3位の貿易相手国です。また日本は、ベトナムからの留学先として第1位です。



教育制度・状況

5-4-3制。初等教育は5年間（6～11歳）、前期中等教育は4年間（11～15歳）、後期中等教育は3年間（15～18歳）。高等教育機関である短期大学は3年間、大学は4年間（医学部等は6年間）。

総就学率

後期中等教育

N/A

高等教育

28.6%

（2019 UNESCO）



英語教育

初・中・高等教育において英語等の外国語教育が重視されている。中等教育では必須科目として英語を学習する生徒が多い。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ（認定校17校）

International School Ho Chi Minh City
United Nations International School of Hanoi 等

GCE-Aレベル

ABC International School
British Vietnamese International School 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

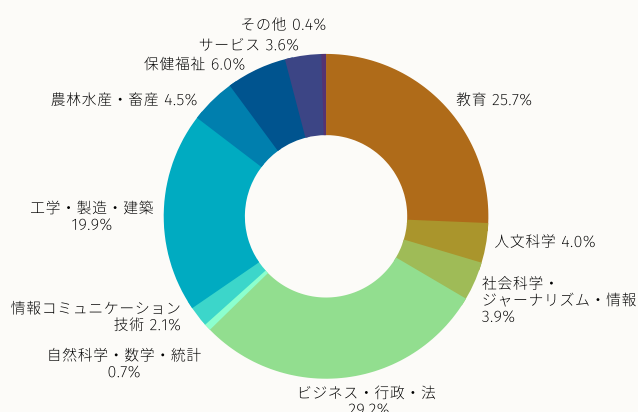
41,151人

（2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会）

日本語教育は、初中等・高等教育機関、学校教育以外の教育機関で行われている。2018年度には日本語学習者は約17万5千人で世界6位となり、2015年度からの増加数は世界1位。日系企業が進出し、日本での就労機会の増加から日本語学習者が増えている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法（29.2%）
- 2位：教育（25.7%）
- 3位：工学・製造・建築（19.9%）

（2016 UNESCO）



留学生データ

ベトナムから海外への留学生数

126,059人

（2019 UNESCO）

ベトナムから日本への留学生数

62,233人

（2020 日本学生支援機構）

主な留学先

日本・アメリカ・
オーストラリア・韓国・
カナダ・フランス

日本は留学先第1位



Le Cao Nghia さん

金沢大学 自然科学研究科
環境デザイン学



日本の先進的な教育制度や、美しい自然環境に惹かれて日本留学に興味を持ちました。留学当初は講義についていくのが大変でしたが、日本語の授業も履修して日本語レベルを向上させることで、学生生活全体をより楽しむことができるようになりました。大学卒業後、現在は日本で土木技師として働いています。

マレー系、中華系、インド系が共生する複合多民族国家。



マレーシア MALAYSIA



基本情報

- 人口：3,275万人 (2021 マレーシア統計局)
- 首都：クアラルンプール
- 公用語：マレー語、中国語、タミール語、英語
- 宗教：イスラム教 61.3%、仏教 19.8%、キリスト教 9.2%、ヒンドゥー教 6.3% 等
- 1人あたり名目GDP：\$11,414 (2019 世界銀行)
ASEAN 第3位/10カ国
- GDP成長率：4.3% (2019 世界銀行)

マレーシアはイスラム教を信仰するマレー系が人口的には大多数を占めていますが、中華系やインド系などもそれぞれの文化や伝統を守りながら生活する複合多民族国家です。1980年代には時のマハティール首相が「ルック・イースト政策」（日本の集団主義と勤労倫理を学べ）を掲げたこともあります。日本とマレーシアは緊密な友好関係を築いており、お互い重要な貿易・投資のパートナーになっています。



教育制度・状況

6-5制。高等教育機関としては、ポリテクニク(2～3年間)、師範学校(4年間)、カレッジ(2～3年間)、大学(3～6年間)がある。

総就学率

後期中等教育

78.5%
(2019 UNESCO)

高等教育

43.1%
(2019 UNESCO)



英語教育

中等教育以降は私立学校を除いてマレー語が教授言語。ただし、学校裁量によりマレー語あるいは英語のいずれかの言語、もしくは両言語併用で授業が行われている。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ (認定校19校)
International School of Kuala Lumpur
Sri KDU International School 等

GCE-Aレベル

Charterhouse Malaysia, Taylor's College 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

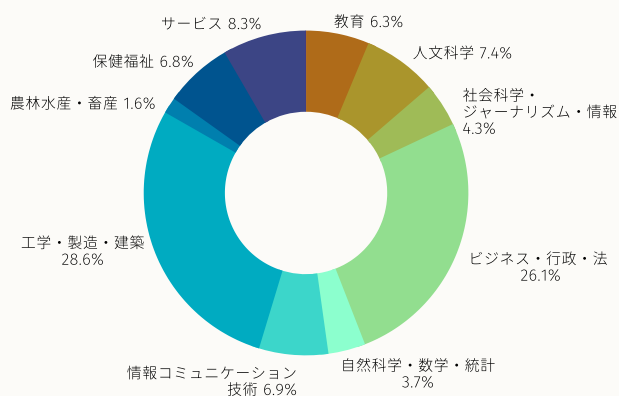
2,505人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

「ルック・イースト政策」により、日本留学を目標としたいくつかの予備教育プログラムがある。中等教育段階における学習者が全体の約半数を占めている。1984年に中等教育機関6校で開始された日本語教育は、2020年10月現在約130校で行われている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：工学・製造・建築 (28.6%)
- 2位：ビジネス・行政・法 (26.1%)
- 3位：サービス (8.3%)

(2019 UNESCO)



留学生データ

マレーシアから海外への留学生数

59,144人
(2019 UNESCO)

マレーシアから日本への留学生数

2,670人
(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

オーストラリア・イギリス・
アメリカ・日本・インドネシア・
ニュージーランド

日本は留学先第4位



Bong Kah Shen さん

千葉大学

工学部 建築学コース



私は元々日本の伝統的な庭園や建築物に興味がありました。また、日本の建設会社は東南アジアでも市場を拡大しており、日本留学・就職の経験が自分の語学力や経験値を向上させ、今後のキャリアにも良い影響を与えてくれると思いました。日本の大学の研究・教育環境はとても優れており、独自の文化や価値観から学ぶことも多くあります。

地政学的に重要な位置にある国。日本は留学先第1位。



ミャンマー MYANMAR



基本情報

- 人口：5,141万人 (2014 ミャンマー入国管理・人口省)
- 首都：ネーピードー
- 公用語：ビルマ語
- 宗教：仏教 90%、キリスト教、イスラム教 等
- 1人あたり名目GDP：\$1,477 (2019 世界銀行)
ASEAN 第10位/10カ国
- GDP成長率：1.7% (2019 世界銀行)

ミャンマーは東南アジアの西部に位置し、中国・ラオス・タイ・バングラデシュ・インドと国境を接し、地政学的に重要な場所となっています。日本とミャンマーは歴史的に良好な関係を築いてきました。日本語は英語に次ぐ人気外国語で、TV番組や映画など日本の映像コンテンツや近年ではアニメ・音楽なども高い人気を集めています。日本は、ミャンマーからの留学先として第1位です。



教育制度・状況

基礎教育は現行の11年間(5-4-2: 5~15歳)を12年間(5-4-3: 6~17歳)にすることに向けて抜本的な改革が進んでいる。高等教育は短期大学が2年間、大学は学部により異なり4~6年間である。

総就学率

後期中等教育

54.4%
(2018 UNESCO)

高等教育

18.8%
(2018 UNESCO)



英語教育

初中等教育、および外国語専攻を除く高等教育での外国語の履修科目は英語のみ。

国際的な大学入試出願資格対応

インターナショナルスクール認定資格
WASC, AP, Cambridge, GCE-Aレベル等

Yangon International School, Yangon Academy
Network International School 等

IBディプロマ (認定校1校)

The International School Yangon



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

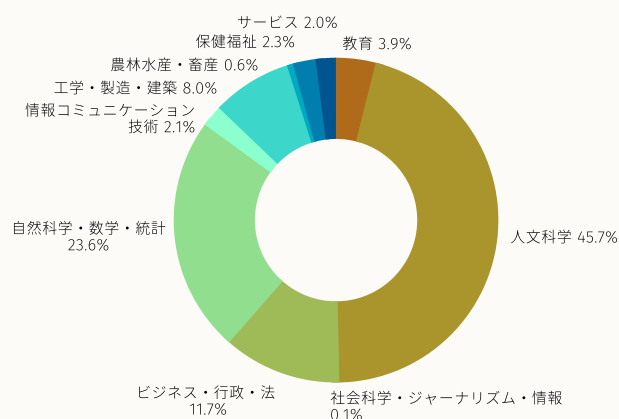
30,593人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

日本語専攻課程としての日本語教育は、ヤンゴン外国語大学とマンダレー外国語大学の2校で行われている。初・中等教育機関には第二外国語の授業がなく日本語教育も実施されていない。高等教育機関入学後あるいは学校教育終了後に日本語学習を開始する者が多い。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：人文科学 (45.7%)
- 2位：自然科学・数学・統計 (23.6%)
- 3位：ビジネス・行政・法 (11.7%)

(2018 UNESCO)



留学生データ

ミャンマーから海外への留学生数

12,818人

(2019 UNESCO)

ミャンマーから日本への留学生数

4,211人

(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

日本・タイ・アメリカ・
オーストラリア・
韓国・イギリス

日本は留学先第1位



Phyusin さん

城西大学
理学部



交換留学生として日本に留学した経験がきっかけで、日本の大学院に留学することを決めました。日本語学習・研究活動等の学業と、アルバイトの両立は大変ではありますが、困ったときにはいつでも日本人の友人が快くサポートしてくれます。

ASEAN唯一の内陸国。日本はラオスの経済社会発展に貢献。



ラオス LAOS



基本情報

- 人口：712万人（2019 ラオス統計センター）
- 首都：ビエンチャン
- 公用語：ラオス語
- 宗教：仏教
- 1人あたり名目GDP：\$2,545（2019 世界銀行）
ASEAN 第8位/10カ国
- GDP成長率：5.5%（2019 世界銀行）

ラオスはインドシナ半島に位置するメコン地域諸国のひとつで、ASEAN唯一の内陸国です。メコン川を利用した水力発電が発達しています。ラオスは伝統的な親日国であり、その背景には、日本によるラオスへの継続的な支援があります。日本はダムや橋をはじめとする大型インフラの建設だけでなく、教育環境の整備や人材育成、保健医療サービスの改善など、様々な分野における支援を展開しています。



教育制度・状況

2009年に前期中等教育が1年追加され、2017年現在、初等教育5年・前期中等教育4年・後期中等教育3年の12年制で、前期中等教育までの9年間に義務教育。高等教育は5年制であったが、2011年新入生より4年制へ変更された。

総就学率

後期中等教育

49.5%
(2020 UNESCO)

高等教育

14.5%
(2019 UNESCO)



英語教育

2019年現在、初等教育カリキュラムでは、3年生から週2時間の外国語教育(英語)を行う。

国際的な大学入試出願資格対応

IBディプロマ (認定校1校)

Vientiane International School

GCE-Aレベル

Kiettisack International School 等



日本語教育

日本語能力試験(JLPT) 受験者

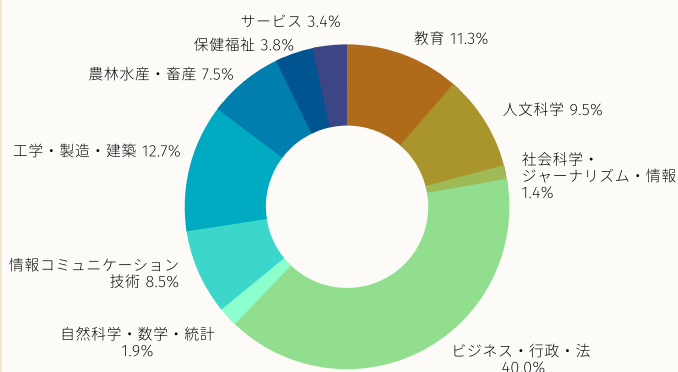
252人

(2019 国際交流基金・日本国際教育支援協会)

ラオスは1965年に日本が初めてJICA海外協力隊を派遣した国で、日本語教育もJICA海外協力隊員によって始められた。市場経済化の動きが本格化した1990年代から日本政府による協力や日本企業の進出が拡大し、日本語ができる人材の需要が増え、日本語学習者も徐々に増えてきている。



高等教育修了生の専攻分野



上位分野

- 1位：ビジネス・行政・法（40.0%）
- 2位：工学・製造・建築（12.7%）
- 3位：教育（11.3%）

(2018 UNESCO)



留学生データ

ラオスから海外への留学生数

8,234人
(2019 UNESCO)

ラオスから日本への留学生数

232人
(2020 日本学生支援機構)

主な留学先

ベトナム・タイ・
オーストラリア・日本・
アメリカ・イギリス

日本は留学先第4位



Latdavanh Vorlasane さん

長崎大学
グローバルヘルス専攻
熱帯医学コース



日本はヘルスシステムの分野において世界をリードしています。また、2013年に観光で日本を訪れた際に、とても素敵な経験をしたこともあり、いつか日本留学したいと希望を抱くようになりました。実際、日本への留学を通して沢山の学びを得ることができました。

文部科学省 日本留学海外拠点連携推進事業(ASEAN)

岡山大学 国際部 国際企画課
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2-1-1
Tel : 086-251-8937
E-mail : studyinjapan@adm.okayama-u.ac.jp

ヤンゴン拠点 (ミャンマー)
The Japan Foundation, 1st Floor, No.70,
Nat Mauk Lane (1), Bahan Township,
Yangon, Myanmar
Tel : (+95) 92-6184-1054
E-mail : ojeicmyanmar@gmail.com

マンダレー連絡拠点 (ミャンマー)
MABA Office, 1st Floor, Room-3, Block-1, Unit#6,
Water Street, Mingalar Mandalay, Chan Mya
Thar Si Township, Mandalay, Myanmar
Tel : (+95) 94-5934-3340
E-mail : ojeicmyanmar@gmail.com

バンコク・サテライト拠点 (タイ)
KMUTT Knowledge Exchange for Innovation Center
(KX) 12F, King Mongkut's University of Technology
Thonburi (KMUTT) 110/1 Krung Thonburi Road,
Banglamphulung, Khlongsan, Bangkok 10600 Thailand
E-mail : ojeicbkk@gmail.com



Study in Japan
Global Network Project in ASEAN
<https://studyinjapan-asean.jp/>



Study in Japan Global Network Project - ASEAN
Okayama University Japan Educational Information Center, Myanmar OJEIC
Study in Japan Global Network Project - ASEAN for Cambodia
Study in Japan Global Network Project - ASEAN for Laos



studyinjapan_asean
ojeic_myanmar



STUDY in JAPAN Global Network Project in ASEAN